R8年度 学校教育目標 「しなやかで　ともに学ぶ子　やりぬく子」
学校創立50周年

かがやけ光の子

【 3rd Mission 】
力を合わせて　楽しもう

函南町立東小学校
令和８年９月発行
７月教育活動アンケート号

７月上旬に実施した「教育活動に関するアンケート」において、保護者の皆様からご回答いただきました。多くのご意見を頂戴することができ、本校の教育活動に対する期待や関心の高さを実感いたしました。ご協力ありがとうございました。



「令和８年度学校評価（前期）アンケート」の結果より

＜函南スタンダード等　三者共通項目について＞ 達成率 90%以上が◎　80%以上が○　60%以上が△　59%未満が×	前期		
	児童	保護者	職　員
①子供たちは、進んであいさつしている。	◎	△	○
②子供たちは、めあてをもって何かに挑戦し続けている。	◎	○	◎
③子供たちは、運動、音楽、芸術、行事等夢中になって取り組めることがある。	◎	◎	◎
④子供たちは、読書を楽しんでいる。	○	×	◎
⑤子供たちは、ふるさと「函南」のよさを知っている。	◎	△	◎
⑥うまくいかないことがあっても、課題を乗り越えようとする気持ちをもっている。	◎	△	◎
⑦子供たちは、他者との違い受け入れ、一緒に取り組む気持ちをもっている。	◎	◎	◎
⑧子供たちは、様々なことにめあてを決めて最後まで取り組んでいる。	◎	○	◎
⑨子供たちは、安心して学校生活を送っている。（学校が楽しい）　※児童・保護者のみ回答	◎	◎	

※　　は昨年度より評価が上がっているところです　下がっているところはありませんでした。



上記①のあいさつに関しては、活性化を目指して、６月にクラスごとあいさつ運動を行いました。自分たちがあいさつする側になり、「大きな声であいさつを返されると嬉しいけれど、逆にあいさつを返してもらえないと悲しい気持ちになる」という子供の声が聞かれました。気持ちの良いあいさつが１日の良いスタートにつながることを実感していました。また、家庭での評価を上げるためには、保護者の皆様のご協力が必要となります。継続的な声掛けをお願いいたします。

上記④の読書に関しては、毎月第４金曜日を「家庭読書の日」として設定し、この日の家庭学習は読書のみとして、読書を推奨しています。ぜひ、家庭読書の日は、スマートフォンやゲームと向き合うのではなく、本に親しむ時間にしていただきたいと思います。学校でも読み聞かせの充実や給食のブックメニューなどを通して、本に触れる機会を増やしていきたいと思います。

上記⑤の「ふるさと函南のよさを知る」に関しては２年生の生活科や３年生の総合的な学習の時間を中心に、函南町の施設や自然を探索する活動を行っております。その学習を通して、他の市町にはない函南町の魅力を発見しています。４年生は福祉、５年生は防災、６年生はキャリア教育という視点で函南町を見つめ、「函南の良さ」にふれる機会をつくっていきたいと思います。

学校評価の記載欄に、学校の教育活動に対して様々なご意見が寄せられました。その中のいくつかをご紹介します。

★成果★

・保育園、幼稚園からすぐに学校での授業ではなく、少しずつ慣れていくというカリキュラムだったので、学校のことが嫌にならずに勉強に取り組めていると思います。
・図書室で本を借りることを毎日楽しみにしています。新しい本をどんどん入れてくださったり、イベント企画をしてくださったり、読書時間があったりして、読書を楽しめる環境を整えてくださっていることをありがたく思っています。
・運動会練習や本番を通して、みんなで力を合わせることが出来、仲を深めるキッカケになったようです。七夕テストが設けられていて、7 月までの学習をしっかり習得出来るようにされているのはとても有り難いです。
・食育への取り組みが熱心だと感じます。行事食や食べ比べなど、様々な工夫のある献立に感謝しております。我が子も給食の時間が毎日楽しみなようです。

★課題★

【運動会について】

・運動会では、子供たちが暑い中頑張っている姿を応援できて感動しました。各種目で結果を発表する時に、最初の記録との比較を発表していましたが、暑い中結果発表を待つ児童を見ると必要ないと思いました。成長点はそれぞれのクラスでふり返りの時間に話せばいいと思います。
・全学年、運動会の見せ場を増やしてほしい
・運動会を土日にしていただけると助かります。

→子供たちの頑張る姿を温かく見守りたいという保護者の皆様のお気持ちに深く感謝申し上げます。
本校における運動会は、単に練習の成果を披露する場であるだけでなく、「協力し合う経験」を育む大切な教育活動と位置づけております。 見せ場（出番）や競技を増やすことで、それに伴う練習量の増加や、当日の拘束時間の増大につながり、子供たちの体力面での負担が大きくなる心配があります。また、土日開催のご要望につきまして、月曜日から金曜日まで１週間元気に学校生活を送った後、さらに休日に運動会を実施することで、子供たちの疲労蓄積が大きくなることも考えられます。低学年児童の成長段階や、近年の気候（暑さ対策等）を考慮し、全ての子供たちが無理なく安全に、仲間とともに達成感を味わえる適切な内容を設定していきたいと考えております。週末には、地域のクラブチームや他団体の大会・試合等に参加している児童も多く存在します。土日開催とした場合、それらの大事な活動と重複し、どちらかを諦めざるを得なくなってしまう子供たちが出てしまうことへの配慮も行っております。保護者の皆様には、ご多忙の折、平日の参観にあたり日程の調整などご苦労をおかけし、大変心苦しく思っております。しかしながら、何よりも「子供たちの健康と成長」「誰もが無理なく参加できる環境」を最優先に考えた上で運営をしていきたいと思います。

【プールについて】

・プールの授業を７月と９月にする事は難しいのでしょうか？６月は雨も多く寒い日が続いてプールに適していないように思います。

→プールを９月まで安全に使用するためには、夏休みの約１ヶ月間にも毎日、薬剤投与やろ過装置の稼働を行い、厳しく水質・衛生環境を維持し続ける必要があり、維持管理費用が発生するため、現状の学校予算の範囲内では継続的な維持が困難な状況でございます。６月中の実施におきましては、児童の健康面を最優先に考慮いたします。気温・水温が基準に達しない日や、肌寒さを感じるような天候の日は無理に実施せず、見合わせるなどの柔軟な判断を行ってまいります。

４、５月の 1st Mission「仲よくなろう　つながろう」の達成率が９６、３％、６月、７月の２nd Mission「めあてをもって　やってみよう」の達成率が９４、５％でした。夏休み明けからは、３rd Mission「力を合わせて　楽しもう」を合い言葉に教育活動を進めて参ります。今年度から始まった「縦割り活動」や毎年盛り上がりを見せる「光の子ランド」を通して、自分たちでアイデアを出し、友達と声を掛け合って学校生活を楽しくできるように支援していきたいと思います。